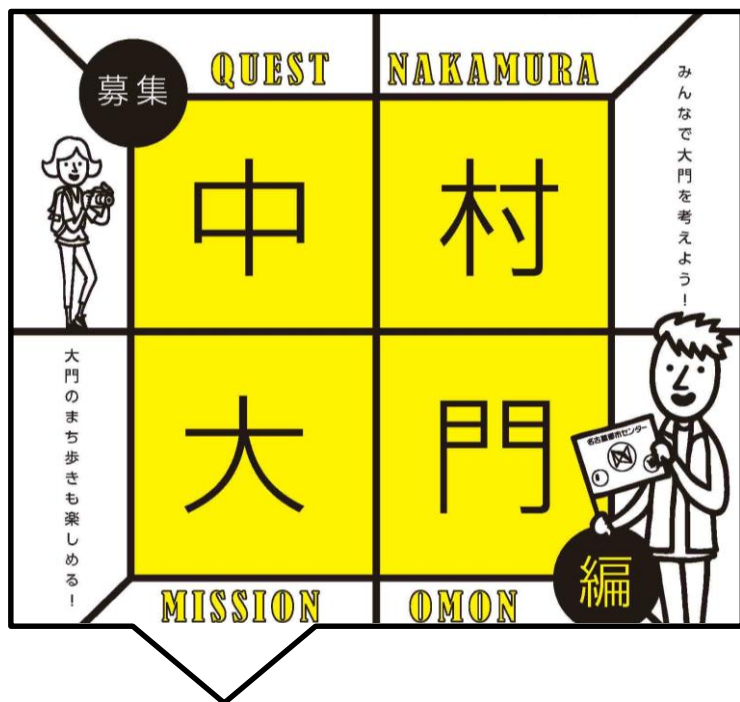


令和元年度 地域のまちづくりびと講座



第1回目

日時: 令和元年9月4日(水)

時間: 18:30~20:30

場所: 名古屋都市センター
13階 ワークスペース

講師: 稲葉 久之さん
(フリーランスファシリテーター)

まちづくりびと講座の第1回は、「お互いの関心を共有し、仲間づくりをしよう」というテーマで、お互いの関心や活動を共有し、仲間づくりをしながら、まちづくりについて考えます。



アイスブレイク(自己紹介)

令和元年度の、「地域のまちづくりびと講座」は、平日夜の開催にも拘わらず、会社員、クリエイター、行政の職員と、まちづくりを考えたい、個性豊かな人材がそろいました。

第1回目の講座は、初顔合わせの受講生の皆さんの緊張をほぐすため、アイスブレイクを行いました。

まずは、講師の説明に従ってイラストを描きます。「流れ星」と「家」と「木」等、言葉からそれぞれのイメージで絵を描き、同じ言葉でも人によって受け取り方やイメージの発想が違う事を学びました。

次にA4用紙に名前・ニックネーム・参加動機を記入し、それを基にグループ内で自己紹介し、その後、全体で、グループ内の隣の席の人が「他己紹介」という方法でお互いを知りました。

集まった時は緊張気味だった参加者も、アイスブレイクで打ち解け、すぐに楽しい雰囲気になりました。



まちづくりって何だろう？



講座の本題では、「まちづくりについて考えよう」というテーマでワークをしました。

「まちづくりのテーマ/課題」には、どのようなものがあるのでしょうか？

「それぞれのテーマ/課題」は、そのような関係があるのでしょうか？

といった問いに、まず個人で付箋に書き出しグループの中で話し合いながら付箋を貼り出しました。付箋には、単語だけでなく文章を書くようにルールを作り、模造紙に張りながら同じ意見や内容ごとに分ける作業を行いグループ発表では、それぞれに個性的な意見が飛び出しました。

まちづくりの課題Pick Up！

目的に応じたまちづくり・子育てしやすい、世代間の交流・まちに色でイメージをつける
・街の認識を共有する・人の魅力ある住みやすい・歴史の古さを残した景観が美しいまちなど



「I time」と「We time」の違い

講師の稲葉さんから、最後に「I time」と「We time」の違いについて教えて頂きました。

話し合いとは、色々な人が意見を言う場になるが、各自のペースがそれぞれに違って、早いペースでドンドン話す人も居れば、自分の中にかみ砕いてから話す人もいる。

全員参加型の話し合いの場とするためには、それを理解したうえでみんなの話が聞けるようにして欲しい、「私だけ」でなく、「みんなで共有する」という事を目的に、話が遅い人も話せる機会を設けてあげるようにしようという話でした。

令和元年度の、「地域のまちづくりびと講座」は、土曜日や日曜日の開催ではなく、平日夜の開催でしたが、仕事帰りの会社員から、NPOに関わる方、クリエイター、行政の職員まで、個性豊かな人材がそろいました。

お互いを尊重し、第1回から打ち解けることができ、」という同じ方向を向くことができました。